



Religions for Peace India 

ビクフ・サンガセーナ師

砂漠の国ラダックに希望の種を植える

第2部



Religions for Peace

50 YEARS



ビクフ・サンガセーナ師がラダックに設立したマハーボーディ国際瞑想センター（MIMC）は、ラダックの人々に仏陀の教えの理論と実践の両方を広めるという第一目標を見失うことはありません。実際、ダルマ（教え）は組織全体の基盤となっています。MIMCが行う人道的な活動とは別に、ビクフ・サンガセーナ師は、尼僧や僧侶が現代的な世俗教育とともに基本的な修道精神訓練を行う尼僧院でも活動しています。

ビクフ・サンガセーナ師は、社会における尼僧の自尊心と尊厳を高めるために、尼僧の地位と困窮した生活環境を改善する必要性を認識しました。これが、彼がマハーボディ尼僧院（Mahabodhi Nunnery）を設立した理由であり、1996年に若い尼僧の中でも今までに類を見ないものでした。尼僧たちは、ダルマの仲間たちと同じように、精神的な教育と学問的な教育の両方を受け、総合的な成長を目指します。



尼僧、僧侶、そして子どもたちは、10等級までの質の高い教育を受けています。その後、子供たちは高等教育を受けるためにラダックの外に出なければなりません。そのため、多くの生徒が進学を断念しています。このような背景から、ビクフ・サンガセーナ師はパンジャブ州チャンディーガルに女子寮を開設しました。現在、このホステルには35人の少女が滞在しており、高等教育を受けることができます。

“尼僧として残りの人生を過ごし、自分の立場で大菩提の組織に奉仕する機会があることを想像すると、たくさんの喜びがあります。尊敬するグル、サポーター、先生、両親、そしてダンマの友人たちが、私が尼僧として生きることを助け、導いてくれたことに感謝しています。私はとても幸せで、ここにいられることを幸運だと感じています。”～スパドマ（マハーボディ尼僧院）



“私は、尊敬する先生であるサビクフ・サンガセナ師の生徒であり、弟子である機会を得たことで、兄弟の中で自分が特別な子供であると感じています。この教育機関では、愛、ケア、ホリスティックな教育、そして自分の個性を尊重され、これ以上のものはないと思っています。”

～パドマ・ソナム（元生徒）

また、ビクフ・サンガセナ師は、ヒマラヤ地方の視覚障害のある生徒のためのマハボディ・スクール&ホテルを設立しました。この学校では、社会的包摂教育を推進するため、視覚障害のための学校であり、他の生徒から差別を受けないように、自分の能力に応じて別のクラスに入学するようになっています。



このユニークな学校は、ラダック地域全体でも他に類を見ないものです。健常者と同等の教育を提供することで、視覚障害のある生徒は自信を持ち、自立する訓練を受けることができます。これまでに15人以上の生徒が施設の恩恵を受けています。この学校を卒業した子どもたちは、一般の生徒と同じように、進学したり、さまざまな分野で働いています。

生徒たちは、この教育機関で質の高い教育を受けることができたという貴重な機会に感謝しています。

MIMCの視覚障害生徒だったChunzin Angmoさんは、チャンディーガルでの学校生活を終え、現在はデリー大学の学生として活躍しています。新しい人生経験について、彼女はこう語っています。

“私は8歳の時に視力を失い、生きる希望を失いましたが、幸運にもマハボーディ・センターに入学し、私の愛するグルジと出会い、私の暗闇を教育という光で変えてくれました。今、私はデリー大学で高等教育を受けることができます。また、スポーツや山の基礎コースなど、多くの新しいことを学びました……”

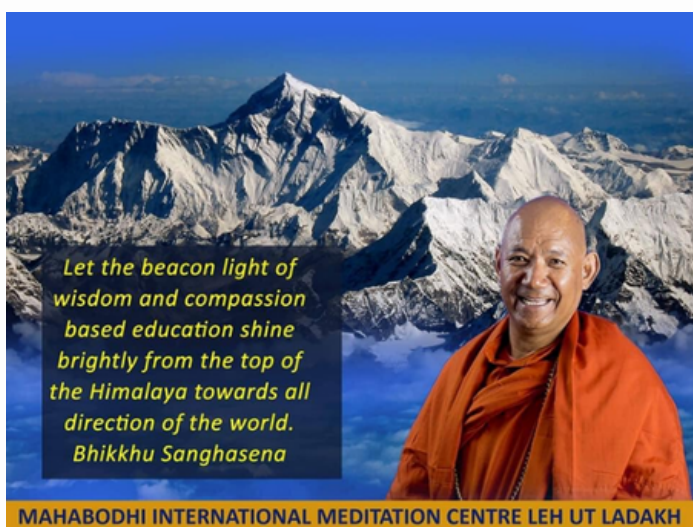
～チュンツイン・アンモ

(チャンディーガル：インド北部の都市)

宗教間プログラム：

ビクフ・サンガセーナ師は、
仏教のメッセージを広めるだけで
なく、むしろ、彼は深く宗教を超
えた人間でもあるのです。

世界平和のために諸宗教間の平和、
調和、対話のために活動している
さまざまな宗教指導者や国際組織
を招き、ラダックで宗教間の
プログラムを開催しています。



MIMCは設立以来、諸宗教間の理
解と国際的な調和の意識を高める
ため、地域、国内、国際的な諸宗
教間会議とセミナーを通じて、諸
宗教間・調和プログラムと対話の
下で様々な諸宗教間プログラムに参

多方面にわたる努力によってラダ
ックの貧しい農村の子供たちに明
るい未来を与えることで、ビク
フ・サンガセーナ師、行動する瞑想

と行動する慈悲に専念する新しい世代を作り出しています。

アジア宗教者平和会議平和会議（レリジョンズ・フォー・ピース）インド委員
会は、ビクフ・サンガセーナ師のビジョンとプログラムを通じて、困難な状況にあ
る子どもたちの福祉と保護のために活動・貢献し続けています。

Dr. Deepali Bhanot

アジア宗教者平和会議平和会議（レリジョンズ・フォー・ピース）

インド委員会

女性ネットワーク議長